

リサイクルデザイン

R E C Y C L E D E S I G N

2013
No.230

11

横浜型地域貢献企業
最上位認定取得

特集 ＊ 横浜散歩 遺跡と紅葉の公園めぐり





今回は自然が豊かな丘陵地帯で、港北ニュータウンの開発とともに人口が増加した都筑区の公園めぐりを紹介します。

整備された緑地と緑道が続きのんびりと散歩するのに最適

多摩丘陵の一部で鶴見川支流の早
湊川を臨むこの地域には、弥生時代
の大規模な村の遺跡や平安時代末期
に建てられた茅ヶ崎城などの史跡が
あり、公園として管理・保存されて
います。さらに、自然のままの雑木
林を残した緑豊かな緑地公園と、そ
れらの公園を結ぶ緑道は桜やもみじ
かしなどの広葉樹が植えられており、
これからの季節は散歩しながら紅葉
が楽しめます。

今回の特集は、遺跡のある公園と紅葉が楽しめる公園をめぐる散歩道を2つのコースとしてご紹介します。



遺跡のある 公園めぐり

① 茅ヶ崎城址公園

平安時代末期に築城されたといわれる茅ヶ崎城跡の公園です。^{からぼり くまわ どろい}空堀や郭、土塁などの遺構が残り、横浜市指定史跡になっています。**1** 北郭 虎口付近。虎口とは、敵が侵入しづらいよう狭くつくられた出入り口のこと。**2** 公園入り口の遺構全体の解説図。園内の各所に丁寧な解説が掲示されています。**3** ^{なかぐるわ}中郭。郭とは城郭内の区画のこと。全体の中央に位置するこの郭には建物があったことを示す遺構が発掘されています。



市営地下鉄のセンター南駅、北駅周辺で遺跡がある3つの公園をめぐるコースです。センター南駅を出発して、茅ヶ崎城址公園→大塚・歳勝土遺跡公園→中川八幡山公園とめぐり、最後に都筑中央公園に立ち寄ってセンター南駅へと帰ってきます。都筑中央公園に遺跡はありませんが、駅に戻る途中の休憩ポイントとしてコースに入れてみました。

② 大塚・歳勝土遺跡公園

約2000年前の弥生時代の村があった大塚遺跡と、その大塚遺跡に住んでいた人々の共同墓地だった歳勝土遺跡があります。**4** 公園に隣接した横浜市歴史博物館には、遺跡の資料などたくさんの展示があります。**5** 住民が共同で使っていた高床式倉庫。**6** 村の共同墓地で、方形周溝墓というそうです。**7** 復元された竪穴住居の村。全体で100名くらいが暮らしていたそうです。**8** 復元され竪穴住居は中に入ることができます。



③ 中川八幡山公園

早瀬川沿いに突きだすような形の小高い丘にある公園です。ここから縄文時代、弥生時代の遺跡が発見されています。残念ながら園内に遺跡の解説や遺構を示す掲示物などはありません。**9** 公園は小高い丘になっていて周回するように頂上まで道が整備されています。**10** 公園入り口。**11** 頂上にあるモニュメント。**12** 頂上は景色がよく、センター地区だけでなく、丹沢の山並みも見えるビュースポットです。





紅葉写真提供：特定非営利活動法人都筑里山倶楽部

紅葉が楽しめる 公園めぐり

都筑中央公園を起点に「ささぶねのみち」で結ばれた鴨池公園→葛が谷公園→茅ヶ崎公園へと進み、そこから「せきれいのみち」をたどってせせらぎ公園を經由して仲町台駅まで続くコースです。雑木林や池、芝生の広場など、自然たっぷりの公園と、さまざまな広葉樹、小川のせせらぎが続く緑道は紅葉の見どころがたくさんあります。

④ A 都筑中央公園

都筑区の中心に位置する公園で昔ながらの里山を保全した公園です。レストハウスから臨む宮谷戸の大池の対岸あたりは、イヌシデが赤や黄色に色づく紅葉スポットです。**1,2** きれいに紅葉した大池の岸边。**3** 山小屋風のばじょう谷戸休憩舎。**4** 緑に囲まれたステージ広場。**5** 園内にある杉山神社入り口付近も、季節になるとともみじが美しい。



B ささぶねのみち

都筑中央公園から茅ヶ崎公園まで5つの公園を結ぶ緑道。沿道には水路が整備され、桜やもみじ、くぬぎやかしのなどの広葉樹が植えられており、山歩きをしているかと錯覚するほど緑が濃い。**6** 緑道のスタート地点には碑が建てられている。**7** 一部の水路は階段状になっている。



C 鴨池公園

公園内に幼児から小中学生までが自由に遊べるログハウス「かもいけランド」があり、施設内にはマイボトルへの水を提供するマイボトルスポットも設置されています。**8** 公園内の鴨池周辺は紅葉スポットのひとつ。**9** ささぶねのみちから鴨池公園に入った付近。大きなもみじの紅葉が美しい。**10** 山小屋風のこどもログハウス「かもいけランド」。**11** かもいけランドの施設内の様子。

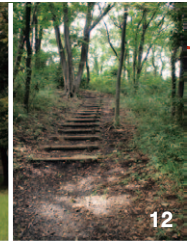


紅葉写真提供：横浜市都筑土木事務所



E 大原みねみち公園

水路のように細長く続く池に沿った公園で、雑木林の中の池と橋と休憩所は、独特の風景となっています。**15** 園内の丘の下を市営地下鉄が通っています。**16** 細長く続く池の対岸から休憩所を臨むと海外の風景のようにも見えます。**17** 池を挟んだ雑木林は紅葉すると水面に映えるでしょう。



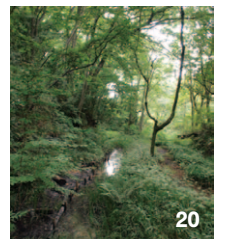
D 葛が谷公園

グラウンドに隣接したこの公園には、中央に自然のままの雑木林の丘があり、足を踏み入ると山奥にいるような錯覚を覚えるほどです。**12** 丘に続く雑木林の道。**13** 丘の手前には広場とストーンヘンジを思わせるモニュメントがある。**14** 公園に入る手前の緑道の様子。



F 茅ヶ崎公園

茅ヶ崎公園内には、里山の原風景を保護している「自然生態園」があります。生態園内の御手洗池はホタルが飛び交い、カワセミが魚を狙って池に飛び込む様子も見られます。**18** 公園内には区民プールなどの施設もある。写真は不思議な形をした噴水なのですが、残念ながら撮影時は節水中でした。**19** 自然生態園内の御手洗池に設置された観察デッキ。**20** 茅ヶ崎公園内の小道では、山中に迷い込んだような景色が広がる。

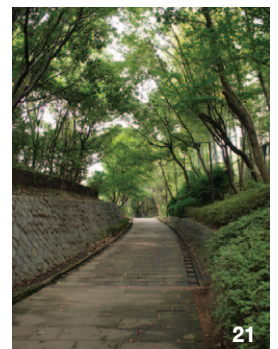


H せせらぎ公園

運動場や広場、雑木林や大きな池があるせせらぎ公園は、大規模な団地と住宅地に囲まれています。しかし園内は大自然そのもの。たくさんの方が散歩やジョギングを楽しんでいます。**22** 緑道がせせらぎ池に着くと急に空が大きく広がり開放的に。池の周囲も紅葉スポットのひとつ。**23** 緑道が幹線道路と交差する地点は水路も一緒にトンネルになっている。**24** 緑道沿いにある小さな池には鴨が泳いでいる。**25** せせらぎ池の対岸には歴史的建造物として横浜市が認定した古民家と表門が移築され、保存されている。

G せきれいのみち

茅ヶ崎公園からせせらぎ公園、早刈公園へと続く緑道はせきれいのみちと名付けられています。**21** 石垣から小道を被うように竹や木々が張りだしてまるで京都の風景を思わせる。





ヨコハマ3R夢
マスコット イーオ

始めよう! 3R夢なくらし

第4回

小型家電リサイクルが開始されます

家の中に捨てずに残っている、古いデジタルカメラや携帯電話、携帯音楽プレーヤーなどはありませんか?

今回は、そんな「小型家電」とよばれる製品のリサイクルに関するお話です。

平成25年4月に「使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律」(通称:小型家電リサイクル法)が施行されました。この法律は、今まで資源化されずに廃棄されていた、レアメタルや貴金属等の有用金属を含む小型家電の再資源化と国内循環を促進するとともに、埋立処分場の延命化と適正な環境管理を目的として作られたもので、国から認定を受けた事業者は廃棄物処理法上の許可等に関する特例等が定められています。

また、実際の小型家電の回収については、各市町村の特性に合わせ、自治体が任意に参加を判断し、回収方法等を定めることになっています。

そこで、横浜市では3R推進月間(毎年10月)である平成25年10月から、携帯電話やデジタルカメラ等の小型家電について、本格的な回収実施に向けた検証を行うため、回収のモデル事業を実施しています。

期間は平成26年3月までとなっています。

回収方法について

①市内36か所(18区役所・資源循環局18収集事務所)に専用の回収ボックスを設置し回収する「拠点回収」と、②区民まつり等のイベントで回収する「イベント回収」の二通りの回収を行います。

対象品目について

回収ボックスの投入口(30cm×15cm)に入る長さ30cm未満の電気・

電池で動作する製品が対象となります。ただし、小型家電リサイクル法の対象となっていない蛍光灯や電球、及びメーカーが自主的に回収を行っているパソコンは対象外となります。地域のイベントやお祭り等で行う回収は、ホームページ等で紹介していきます。

なお、家庭ごみの回収(集積場所での回収)では「小型家電」としての収集はしておりませんので、製品ごとに「燃やすごみ」や「小さな金属類」などに分別して出してください。



製品の一例



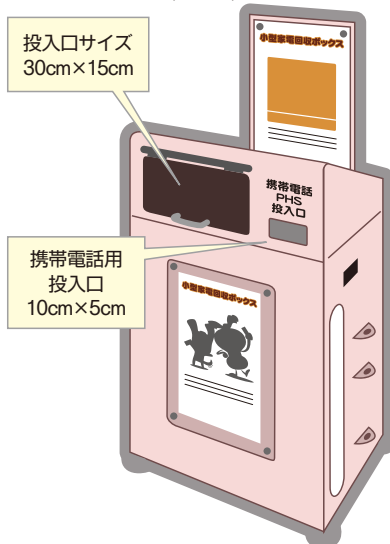
携帯電話

デジタルカメラ

USB メモリ

ゲーム機

回収ボックス (イメージ)



横浜 小型家電

検索



RD NEWS

環境絵日記リサイクルデザイン賞 作品が決定！

10月27日(日)に開催される「環境未来都市・環境絵日記展」に向けて、今年は過去最多の1万9128作品もの応募がありました。これらの作品は当組合において事前審査を行い、1053作品まで絞り込み、9月20日(金)に22名の市民の方々に「ご参加いただき「市民審査会」を開催しました。

環境絵日記プロジェクトの大内敦リーダーは、「今年の環境絵日記のテーマが昨年に引き続き『環境未来都市』でしたので、昨年の応募作品に比べ、より具体的な未来の横浜について描かれているものが多く、毎年のことながら子どもたちの発想に驚かされます」と話し、環境絵日記の進化に嬉しい表情を浮かべていました。

今回の市民審査会で決定したリサイクルデザイン賞587作品は、大さん橋で開催される「環境未来都市・環境絵日記展」で展示いたします。是非会場で、子どもたちの優れた作品をご覧ください。なお、Web上で作品を公開する「環境絵日記Web展示場」も10月27日(日)より閲覧できます。



「東北復興支援B級グルメまつり」 に出展しました

去る9月29日(日)、東北の被災地の皆様に元氣をお届けするイベント、「東北復興支援B級グルメまつり」にブース出展いたしました。会場内では、東北地方のB級グルメ(浪江焼きそば、稲庭うどん、女川カレー、気仙沼ホルモン、まめぶ汁)や、本場産地直送東北物産展、小さな子どもたちが遊べるキッズブース(サイコロゲーム、ストラックアウト、射的ゲーム、風船ヨーヨー)など、人気のお店も多数出展し、多くの来場者で賑わいました。特に一番人気の「気仙沼産さんま」の無料配布には長蛇の列ができていました。組合ブースでは、「リサイクル製品の展示販売」と「資源とごみの分別体験」を行いました。「資源とごみの分別体験」では、参加者48組のうちパーフェクト賞が7組も出るなど好成績を記録。着実に市民の方々に分別知識が浸透しているように感じ、満足感のあるイベントとなりました。



●次号予告

12月号は
「六角橋商店街」が特集だよ!

月刊リサイクルデザイン

2013年11月号 通巻230号 2013年10月25日発行

発行所: 横浜市資源リサイクル事業協同組合
〒221-0054 横浜市神奈川区山内町13番地
TEL: 045(444)2531 / FAX: 045(444)2532
<http://www.recycledesign.or.jp>

発行人: 高田哲二 編集人: 藤本達也 印刷: 大日本印刷株式会社
発行部数: 91,000部

本誌は古紙70%の再生紙と環境にやさしいNonVOCインキ、油性インキ「SOYA-eシリーズ」を使用しています。

VOC
FREE

購読者大募集!

月刊「リサイクルデザイン」は、横浜市内の地区センターや図書館、スーパーの他に信用金庫、イオンの一部店舗等で入手いただけます。詳しい設置場所はWebページ(<http://www.recycledesign.or.jp/rd/get.html>)をご覧ください。また、無料購読を希望される方は下記までお問い合わせ下さい。

●お問い合わせ

横浜市資源リサイクル事業協同組合 事務局 山中
TEL: 045-444-2531 E-mail: mail@recycledesign.or.jp



紙のリサイクル、一言で言っても地道な作業の積み重ね
この仕事が地球環境問題と廃棄物削減に
貢献できている事を誇りに思っている



Recycle Designer Profile

KENICHI FUJITA 20

株式会社ツルミ紙業総務部長。今年で創業50年を迎える製紙原料問屋で、一貫した紙の再資源化業務の運営全般を統括する責任者として社員の信頼も厚い。

横浜市資源リサイクル事業協同組合 東支部所属